

本の森

11月号



November

丹波篠山市立中央図書館通信 No. 172 2019年 11月1日 発行

今月の特集

犬と猫

見た目や習性が比較されることの多い犬と猫について、それぞれの魅力が詰まった本を集めてみました。あなたはどちらが好きですか？

『猫をおくる』

野中 ^{ひいらぎ} 柊 著 新潮社 Fノナ



「猫の尻尾には、秘密があるって、ご存知でしたか」
長年連れ添った愛猫を看取った瑞希^{みずき}が訪れたのは、「猫寺」と呼ばれる木蓮寺。そこはなぜか自然と猫たちが寄りつくことから、住職が猫専門の霊園^{とむら}を開設した場所だった。猫を手厚く吊^{とむら}うムーンライト・セレモニー。星の形をした“尻尾の秘密”を知った瑞希は、猫に導かれるようにそこで働くことになり……。

猫寺に集う登場人物たちはどこか喪失感を抱えながら、傍ら^{かたわ}にいる猫の存在に、知らず知らずのうちに救われていたことに気づきます。生きていればいつか別れはくるように、新しい出会いもきっと訪れる。それは人間だけではなく、猫も同じなのかもしれません。気まぐれで自由奔放のようでありながらも、いつしか人々に寄りそう存在となった猫を愛おしく思える一冊です。（石丸）



マークデザイン
加藤昌男

『マタタビ町は猫びより』

まさとも
田丸 雅智 著 辰巳出版 Fタマ

文学の棚から



マタタビ町を、今日も不思議な猫がゆく——。
舞台は人と猫が仲良く暮らすマタタビ町。表紙のイメージ通り、ほのぼのとした日常を描いた猫尽くし。
著者は現代ショートショート（短編よりもっと短い小説）の旗手として活動する、田丸雅智氏。そして本作も、1話5分で楽しめるショートショートです。

本書は、頭に回転灯をつけて町の治安を守る『猫ポリス』、ネイルをする猫『オシャレな爪』、郵便局で肉球の消印を押してくれる『猫の局員』。頭に被れる猫が被った人に変化をもたらす『被る』、毎朝決まった時間に起こしてくれる（スヌーズ機能付き）『目覚まし猫』。そして、生き物には必ず訪れる別れを描いた『夏の日猫』など、15編。

どの作品にもキャンコ愛が溢れていて、心がほっこりする一冊です。 (永井)

『水運史から世界の水へ』

なるひとしんのう
徳仁親王 著 NHK出版 517.04テ

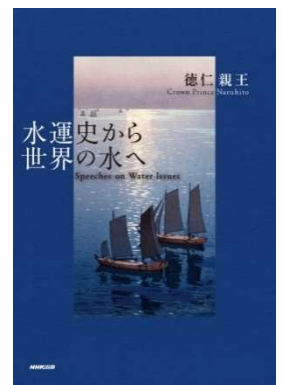
きんじょう
今上天皇が皇太子時代(1987-2016年)に講演された8講演をまとめ上梓じょうしされました。“水”というテーマを通して、日本や世界の情勢、歴史、未来への展望を陛下ご自身の言葉で語っていらっしやいます。

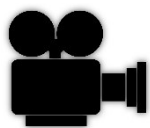
昭和天皇は粘菌ねんきんを主に、上皇様はハゼの研究、秋篠宮様はナマズあきしののみやの研究あきしののみや者として著名ですが、今上天皇は、歴史や社会学に目を向けられました。このテーマは、陛下としての今後に資するものがあつたようです。ネパールで水汲みくをする女性を見たことが水に関心を寄せるきっかけとなり、フェミニズムや様々なことへと関心は広がっていきました。

“水”は生命の根源であるだけでなく、経済発展に大きく寄与することから、分配にはどの地域でも紛争が絶えなかったことは周知の事実です。また、文化への影響も大きく、“水”という研究対象を見出された陛下のお目の高さにじに敬意を表せざるを得ません。

専門書ではなく、平易な言葉で語られた本著から、あまり報道されてこなかった皇太子時代のご活動の様子を知ることができ、行間から滲にじむお人柄に親しみを感じます。 (小土井)

一般書の棚から





映画上映会のお知らせ



入場無料
申し込み不要

「ナルニア国物語 第3章 アスラン王と魔法の島」

2011年・アメリカ 113分・吹替

- 監督 マイケル アプテッド
- 出演 ジョージー ヘンリー 他
- 日時 11月8日(金) 14:00~15:55
11月9日(土) 15:00~16:55
- 場所 中央図書館 視聴覚ホール

エドモンドとルーシーの兄妹、いとこのユースチスはナルニアの海へと導かれる。カスピアンたちと共に光を奪われたナルニアを救うため、散り散りになった魔法の剣を集める冒険の旅へ漕ぎ出す。ナルニアの果て、アスランの国へ。



図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
						1
2						
3 図書コーナー 休館日	4 図書コーナー 休館日	5 休館日	6	7 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー)	8 映画上映会	9 映画上映会
「ささよう展」 篠山養護学校 11/1(金)~8(金)						
10	11 休館日	12	13	14	15	16
「防火ポスター展」 丹波篠山市消防本部 11/12(火)~21(木)						
17	18 休館日	19	20	21 親子ふれあい スペース開放 (図書コーナー)	22	23 図書コーナー 休館日
24	25 休館日	26	27	28	29	30
「絵画展示」 ソロプチミスト篠山 11/22(金)~29(金)						

丹波篠山に恐竜博士がやってくる!

まなべ まこと 真鍋 真 博士 講演会を開催します

令和最初の講演会は、恐竜など中生代の爬虫類や鳥類の化石研究の第一人者である国立科学博物館の真鍋 真博士による「絵本で学ぶ恐竜と進化の物語」を開催します。真鍋博士は、バージニア・リー・バートン作「せいめいのれきし改訂版」の日本語監修を務められ、最近ではNHKの番組で最新の研究による驚きの恐竜の姿をCG映像により再現されています。

講演会では、絵本のお話をはじめ、ご自身の幼少期からの読書体験や恐竜研究の最新情報など、とても興味深いお話をさせていただきます。このチャンスを逃さないよう中央図書館にぜひお越しください。

日時 : 令和元年11月24日(日) 13時30分~15時30分

場所 : 丹波篠山市立中央図書館 視聴覚ホール

申込 : 参加申込書により事前申込が必要。(先着70名)



本の修理ボランティア 募集中!!

図書館では、ささやま図書館友の会の皆さんを中心に、痛んだ本の簡単な修理を月2回ほどしています。ご協力いただける方、関心のある方は中央図書館(590-1301)までお問合せください。

広場

秋も深まり山々の紅葉がきれいに色づいて、丹波篠山は今年も魅力的な季節を迎えています。秋の味覚に舌鼓を打つもよし、丹波霧の幻想的な雰囲気の中で温泉に浸かるのもよし、将又秋の夜長に読書を楽しむのもよし、秋ならではのゆったりした時間を過ごしてみたいものです。

とは言ってもまだまだ台風襲来なども心配される季節、図書館の防災本で防災準備を整えて、安心な秋をお楽しみください。 館長 樋口裕昭

HIROBA

■丹波篠山市民センター図書コーナー(丹波篠山市黒岡191) TEL 079-552-0394

開館時間 10:00~18:00(日曜日は17:00まで)

※職員は12:00~15:00(土・日曜日は13:00~15:00)の間、駐在

